

よ読んでみよう 解いてみよう
さん太のワークシート

岡山県矢掛町立三谷小の児童が地元の産品を使った給食メニューを考え、町内の8小中学校で提供されました。記事を読んで質問に答えましょう。

てい かく ねん
**低学年も
 チャレンジ!**

Q1

地元の食材を使ったオリジナル給食メニューを考えてみよう。

Q2

「カレー丼」には、矢掛町産の米とともに、町の特産品が使われています。何が使われているかな。

Q3

カレー丼が提供された日の献立はどれかな。

- ①カレー丼、白菜サラダ、ヨーグルトなど
- ②カレー丼、白菜キムチ、プリンなど
- ③カレー丼、トマトサラダ、ゼリーなど



矢掛町の産品を使ったカレー丼を味わう児童たち＝三谷小

この日の献立は、カレー丼のほか、白菜サラダ、ヨーグルトなど。同小では、児童たちがおいしそうに頬張り、あっという間に完食していた。

江尻さんは「矢掛でニンニクが作られていることを知っており、メニューに入れた。これからも地元のことを学びたい」と話していた。(浪速祐彦)

矢掛町立三谷小(同町東三成)の児童が、町内の産品を使った給食メニュー「カレー丼」を考案し、9日、町内の8小中学校で提供された。

地元食材による丼料理の新聞記事をきっかけに、同小給食委員会の6年大原蘭子委員長(12)ら6人が昨年9月、丼のコンテストを企画。全校児童76人のうち20人から応募があり、1年江尻名沙さん(7)のアイデアが選ばれ、メニューに登場した。町産米とともに、町の特産品の一つ・ニンニクを使っている。

矢掛町産の米、ニンニク使用
「カレー丼」おいしいね
 児童が考案、給食で提供

2026年3月10日付、備中面
 レイアウトを変更しました

過去の問題は
 こちらから▶▶



◇「さん太のワークシート」は自由
 由にダウンロードして、学校や家庭
 での学習に活用してください。